

【12月の休館日】
1日(火) 8日(火) 15日(火)
22日(火) 28日(月)~1月5日(火)
※感染症の拡大防止のため、開館
内容の変更およびイベントを中
止する場合があります。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-17:30 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆企画展
第2期「上野焼-福智町所蔵
の古上野とその魅力-」
期間▶12/2(水)~12/27(日)
- ◆子どもの折り紙教室
12/6(日) 11:00-11:30
- ◆上映会 **大人向け**
「ふたりの旅路」
12/12(土) 14:30-16:15
- ◆スタッフのおはなし会①
12/13(日) 11:00-11:30
- ◆上映会 **子ども向け**
「ぴったんこ!ねござかな2」
12/19(土) 14:30-15:10
- ◆スタッフのおはなし会②
12/20(日) 11:00-11:30
- ◆上映会 **子ども向け**
「おしりたんてい4
プックいとうたいたんてい」
12/26(土) 14:30-15:55
- ◆スタッフのおはなし会③
12/27(日) 11:00-11:30

☎要申込

描いた絵がレーザーカッターで形に! 正月ハンコづくり

来年の干支の牛柄に、自由に絵を描き、その絵を元にレーザーカッターでハンコを彫る「正月ハンコ」を作ります。牛柄のかわいいハンコを作り、色んな所に押しつけて形を残しませんか。

日にち▶12月6日(日)
12月13日(日)
12月20日(日)

※小学2年生以下は保護者同伴。



PICK UP
時間▶①13時30分~
②14時00分~
③14時30分~
④15時00分~
⑤15時30分~
⑥16時00分~
⑦16時30分~

※各回1家族限定(事前申込)
場所▶1階 ものづくりラボ
参加費▶200円(1個作成分)
1家族2個まで

夏好評だった読書マラソンを再開催! 「年越し☆読書マラソン」

ふくちのち主催「読書マラソン」が夏の開催に引き続き第2弾を開催。期間内に設定された冊数を借りて読んで返却をされたかたに、先着

順でふくちのちならではの景品をプレゼント。ぜひ、多くの本を手に取り、読書を楽しんで素敵な景品をゲットしませんか。

期間▶12月2日(水)
~1月31日(日)

聖なる日を彩る大きな木! 「館内にクリスマスツリー」

12月25日(金)まで館内にデコレーションしたクリスマスツリーを飾ります。

年末年始休館日のお知らせ! ふくちのちの年末年始は...

- 12/28(月)~1/4(月) ... 年末年始のお休み
 - 1/5(火) ... 定休日 ●1/6(水) ... 開館時間10時30分~17時
- ※1/6(水)は普段の開館時間とは異なります。お間違いないようお願いいたします。

新着本

この本を盗む者は
深緑野分/著(KADOKAWA)
友だちってなんだろう?
齋藤孝/著(誠文堂新光社)

野菜はあたためて食べる!
堤人美/著(新星出版社)
一人暮らし働き女子の
お仕事時間とおうち時間
aya/著(日本文芸社)

ぎょうれつのできる
スパゲッティやさん
ふくざわゆみこ/作(教育画劇)
オオハシ・キング
当原珠樹/作(PHP研究所)

ほげちゃんとおともだち
やぎたみこ/作(偕成社)
しあわせなときの地図
フラン・ヌニョ/文(ほるぷ出版)

福智の風

▶今回は、この町の「今」を皆さんに知っていただく、私にとっては少し苦手意識のある難しい題材に挑戦してみました。特集の全てが勉強から始まったため、編集はかなりハードなものに。自分の未熟さを痛感し、ある意味記憶に残る号となりました。今回の経験を教訓とし、来月以降の広報紙制作に生かしたいです。(藤本)

▶今年は福智町文化祭がやむなく中止となりました。そのため今年、広報の紙面上で文化祭をしようと企画。参加していただいた各団体を取材に行った際、とても喜んでくれました。どんな形であれ、少しでも発表する場があることに、「ありがとう」と声をかけてくれます。そんな瞬間は、ほんとに広報冥利に尽きるなと感じました。(世良)

落の臺句会
案山子老ひしばし慰勞の哇枕
月の宿潮騒遠く耳に沁み
すれ違ふ一会の行者霧流れ
散らす穂の音符飛ぶごと枯芒
山影を汀に映し花薄
青空にかそけき甘き間引き柿
雑念に暫し距離置き虫時雨

大井 良治
藤井耿之介
山本ひろし
宮崎富美子
落合 東太
白石 傾和
高津 澄子

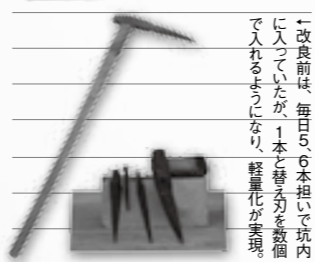
はな俳句会
コロナ減りデイケア復活爽やかに
紅葉晴孫誕生の祝ひ膳
手を振って別れを惜しむ秋の暮
耳うとく言葉に飢ゑし秋思かな
振り向かぬ亡き兄偲ぶ終戦日
新米の甘さかみしめひとりの餉

岩井竜童選
植木 チエ
日高八重子
福島ソマコ
馬郡 京子
藤本 鈴子
山田 花子



●人力で採炭する時に使う道具

改良つるはし



手握りて採炭する際に活躍したつるはし
採炭に使うツルハシは、磨耗が激しく先が曲がってきて、ひんぱんに交換が必要となっていました。しかし大正の中ごろ、ツルハシの先だけを交換できる改良ツルハシが登場。替え刃を持っていけば、一本担いでいだけで入坑でき、大変便利になりました。

方城句会
天高し築千年の大鳥居
恍惚と絮を飛ばして夕芒
ボランテイア声爽やかに読書会
現役を終へて機関車冬に入る
直立の隨身像も冬に入る
鳥の声山に響きて冬に入る
月面へ衛星かぐや夢乗せて
オンライン添へむ我が身の秋寂し
糸すき風にさからひ風に添ひ
境界のなき大空の澄みにけり
大空に恋をしてる紅葉かな
古墳群太古の風に木の実降る

西田 真美
松岡 萬枝
清原サヨ子
岩井 童子
桑野 京子
二宮 正人
桂 啓子
倉石嘉代子
加藤さみ子
小野 美幸
小西田 芽生
選者 吟

自選
藤井耿之介
春 香
婆ニヤン
想 史
檜 幽可

鬼杉赤池俳句教室
建部三由紀選